



今回は、小学部の1学期の様子や高等部の現場実習の取り組みについて、紹介します。

## 小学部

小学部では、日常生活に必要な基本的習慣を身につけ、身の回りのことを自分でする態度を育てたり、体験的な活動を通して、生活経験を広げたりすることができるよう、様々な活動に取り組んでいます。

5・6年生では、生活単元学習の中で「清掃」について学習をしています。「床拭き」では、雑巾の絞り方や拭き方の手順を教師と一緒に確認しながら取り組みました。「おしりをあげて拭く」というポイントを意識して拭くこともできました。

他にも「ごみ拾い」について学習しました。「両手で拾う」「ゴミ箱に手を添えて捨てる」などのポイントを意識して取り組みました。テレビに提示した「活動のポイント」を見ながら取り組む姿も見られ、何に気を付ければ良いのか、児童自身がしっかりと意識できているようでした。今後も 授業や普段の掃除の時間に取り組みを重ねていければと思います。



活動のポイントを  
写真やイラストで  
提示しました

両手でひろうよ!



## 高等部

6月5日～16日の期間に、1年生は進路学習、2年生3年生は現場実習を行いました。

1年生の進路学習では1週目に高等部3年間の進路学習の流れや様々な進路先についての学習や事業所見学を行い、働くために必要な力等について考えました。2週目は箸入れ作業や ボルトナット組立等の作業体験を行いました。2年生は企業、就労継続支援A・B型事業所、生活介護事業所等で集団実習をしたり、校内で100円shopの商品のパッキング作業に取り組んだりしました。3年生は卒業後の就労・利用を前提とした現場実習で、各企業・事業所によって1週間～3週間の実習に参加しました。2,3年生は実習前に、生徒と担任とで話し合い、今までの実習や生活で見えてきた課題から「作業面の目標」と「生活面の目標」を立て、実習後には振り返りや反省を行いながら自分の進路へ向けて気持ちを新たにしました。

7月5日(水)に、高等部2年生を対象とした「職業ガイダンス」を実施しました。

ハローワーク岡山の専門援助部門 上席職業指導官の三浦健太郎様を外部講師にお招きして、

①卒業後の進路について②様々な企業・事業所で働いている方の様子③就職の準備について④生徒からの質問等の内容について、動画の視聴を交えながら丁寧にお話しいただきました。事後学習では、③のお話について、就労に必要な力を身に付けるために、学校生活でどのように取り組んだら良いか考えました。学んだことを進路実現に向けて活かしていきたいと思います。

